東京工業大学管弦楽団
第152回定期演奏会

指揮 末永隆一

L.v.ベートーヴェン
『エグモント』序曲

E.グリーグ
『ペールギュント』
第1,2組曲
独唱 大隅智佳子

P.I.チャイコフスキー
交響曲第2番ハ短調
『小ロシア』

2015年5月23日(土)開場17:30開演18:00

大田区民ホールアプリコ
大ホール

（アクセス・お問い合わせについては、裏面をご確認ください）

チケット全席自由 1,000円

このチラシをご呈示いただくと、お一人様500円で当日券をご購入いただけます（5名様まで）

常任指揮者 末永 隆一
Ryuuichi Suenaga

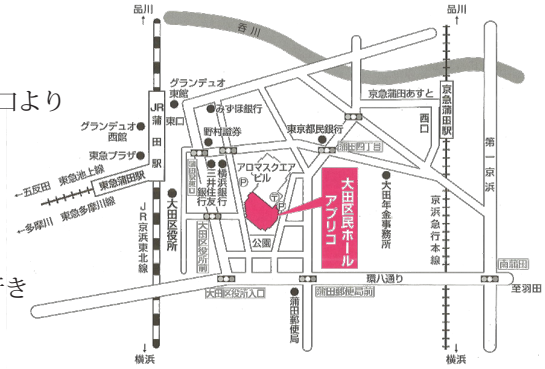
宮城県出身。指揮者、作曲家。指揮を小松一彦氏に、音楽理論を高原博文、益田宏三両氏に、作曲を田中和光氏に師事する。1975 年、作曲家グループ「層」の同人となり、《弦楽とテープのためのポエム》を発表し絶賛を博す。1977 年 6 月《弦楽のための三つの舞曲》を発表、音楽之友社より出版。また同年 11 月、セルジュ・チェルビダッケの指揮法ゼミナールを受講する。1981 年東京工業大学の依頼により百周年記念記録映画に音楽監督として関わり、そのとき発表した記念行進曲《燕よ舞い上がれ》は絶賛を博し、それ以来同大学の式典では毎年演奏されている。2000 年、2005 年に行われたかわさき市民「第九」コンサートの指揮では高い評価を得た。2001 年みやぎ国体実行委員会の依頼によりミュージカル《斎太郎物語》を作曲。2006 年 NPO 法人東京オペラ協会 30 周年記念事業オペラ《ザビエル》を指揮する。また同年第一回かわさき市「みんなでコンサート」を指揮。2008 年、合唱団およびオーケストラ「夢十夜」の音楽監督に就任。《レクイエム》を中心とした演奏活動を始める。川崎市を中心に活動する「モーツァルトの音楽を楽しむ会」理事長、プロフェッショナルズオーケストラ音楽監督・常任指揮者、エテルナストリングス常任指揮者。主な作品には、管弦楽のための《アラ・マーチ》、バス・トロンボーン五重奏《奇妙な踊り、そしてセレナーデ》、吹奏楽とバス・トロンボーンのための《ラブソング》、トロンボーン四重奏曲《フィクルネス》などがある。
http://www.r-suenaga.com/

東京藝術大学声楽科首席卒業。同大学院修士・博士課程修了、学位取得。安宅賞、松田トシ賞、アカンサス音楽賞受賞。首席の栄誉として宮内庁主催御前演奏会に出演。
「カルメン」ミカエラ役にてオペラ・デビュー後、多くのオペラに主演。日本初演作品にも多く出演し、新聞などで高い評価を得ている。
最近では二期会主催公演「サロメ」にてタイトルロールを演じ、歌唱・演技共に高い評価を得ている。
第九や宗教曲などのソリストとしても活動し、N 響をはじめ多くのプロ・オーケストラとの共演も重ねている。足利オペラリリカ音楽監督、OHSUMI&PRODUCE 主宰。二期会会員。尚美学園大学専任講師。

ソプラノ独唱 大隅 智佳子
Chikako Ohsumi

アクセス
Access Map

◎JR 京浜東北線
　東急多摩川線・池上線 蒲田駅東口より徒歩約 3 分
◎京浜急行線
　京急蒲田駅より徒歩約 7 分
◎東京国際空港（羽田）
　京浜急行バス 16 番乗り場蒲田行き
　終点降りてすぐ
◎お車をご利用の方
　有料駐車場がございます



東京工業大学管弦楽団
Tokyo Institute of Technology Orchestra

東京工業大学管弦楽団は、大正 14 年（1925 年）に設立された全国でも有数の歴史を誇るオーケストラである。昭和 26 年に、現在の NHK 交響楽団の創始者の一人である故・尾原勝吉氏を常任指揮者に迎え、その一貫した指導の下に成長した。昭和 51 年（1976 年）の第 76 回定期演奏会を最後に尾原氏が健康上の理由で退任し、翌年、末永隆一氏が常任指揮者に就任し現在にいたる。現在では東工大の学部学生を中心としながら、多くの他大学の学生も含めたフルオーケストラとして、年 2 回の定期演奏会を軸に活発な活動を行なっている。

お問い合わせ
Contact us

電話：080-5039-2791（広報担当：鈴木）
Web サイト：http://orchestra.musicinfo.co.jp/~tito/
（この Web サイトはクラシック音楽情報センター（http://www.musicinfo.com/）より提供を受けています。）
E-mail：titech.o.webmaster@gmail.com
Twitter：@titech_kangen

※車椅子をご利用のお客様は、車椅子席のご用意がございますので、事前にお問い合わせください。
※未就学のお子様のご入場はご遠慮いただいております。